

'69

会報



THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

鶴岡ロータリー

第 508 号

1969.6.24(火) 晴

例会場 鶴岡市本町2丁目 ひさごや

事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内 ㊤ 5775

四つのテスト

—言行はこれに照してから—

1. 真実か、どうか
is it the truth?
2. みんなに公平か
is it fair to all concerned?
3. 好意と友情を深めるか
will it build goodwill and better friendships?
4. みんなのためになるかどうか
will it be beneficial to all concerned?

「参加し、敢行しよう」

3月	地区別順位 50位	会員数 63名	出席率 85.89%	前月順位 48位
----	--------------	------------	---------------	-------------

関俊秋君—神戸西RC
佐々木誠一君—能代南RC
根本茂君—花輪RC
工藤繁雄君、五十嵐卓三君
—鶴岡西RC

出席報告

本日の出席	会 員 数	64名
	出 席 数	43名
	出 席 率	67.19%

欠 席 者 阿部(公)君、阿部(襄)君、荒明君、長谷川君、林君、平田(圭)君、平田(貢)君、富樫君、五十嵐(一)君、嶺岸君、中台君、岩網君、大竹君、大野君、齋藤(得)君、新穂君、笹原君、辻君、金野君、阿宗君、白井君

前回の出席	前回出席率	76.56%
	修正出席数	56名
	確定出席率	87.50%

マークアップ 黒谷君—飯坂RC
三井(健)君—象潟RC
大竹君—酒田東RC
阿部(公)君、五十嵐(一)君、齋藤(信)君、高橋君
—鶴岡西RC

ビジター 本間庄一君—村上RC

司 会 会長 石黒慶之助君

★ロータリー号が完成して、会場前に陳列してあります。

このロータリー号の活動については、交通安全協会と打合せ、会場、期日を更めて決めて、実際の活動方法を決定したいと思います。さる21日から22日まで、地区協議会があり飯坂RCがホストになり、この協議会には、当クラブから副リーダーとして張先生、非常にはりきった司会でした。

この協議会には、リーダーシップフォーラムをかねておりましたので、会長、幹事、各委員も全員出席し、7月1日からの年度に於いて色々な報告があると思います。

会長任期を終えるに当り

私が会長として司会する例会は、今日で最後になりました。

昨年の今頃は、その重責に緊張と興奮をおぼえ、この先一年をどうして過ごそうか心配でお先き真暗な気持でありました。正直に云

会報はご家族みんなでよみましょう

って無我夢中で最終例会を迎えてしまったようです。暖い御支援を深く感謝御礼申し上げます。

私は、会長をお受けせねばならないと決意してから、先づ例会を楽しく運営したいと考え、元会長さんや先輩のアドバイスを受け、ああもしたい、こうもしたいと私なりに、夢を画いたのですが、いざ会長となっても、任期前半は勉強不足で、マイクを守るのが精一杯で、とても、心の余裕が無く、半ば頃は、高専のインターアクトクラブの発会や地区大会の準備、更には私事で恐縮ですが娘の初お産や長男の婚礼などもあり、そして後半期末には創立10周年記念行事を迎え、ただあわただしく、走り馬の糞のような取り止めのない仕事で終わってしまいました。

従って、クラブ自体の奉仕活動たる、会員家族の親睦増進とか、情報活動とか、内部拡大とか等には殆ど手が出ず、例会も特別行事のため攪乱され、楽しい魅力ある例会には凡そ縁遠いものになってしまいました。

また、会費の値上げ、10周年記念の高額な特別会費の徴収など、更に皆様には大会や行事などのため御多忙な中を種々な仕事を担当して戴きました。

特に、今年度は行事が多かったので、副会長・幹事を始め役員各位には、年間20数回の理事会・役員会・委員会に参加され、熱意を以って会務に参加し敢行されました。この席よりその御友情と御努力に心から有難く御礼申し上げます。

これを要約すれば、皆様から見れば、過去10年間の歴代会長の中で「人使い」「金使い」の最も荒い不届きな会長であったと言えます。それと同時に、私としては第十代目の会長として、全会員の御支援のもと創立10周年の輝い式典を司会させて頂いたまことに幸運な会長であったと思います。

最も良く奉仕する者が最も多く利得すると聞いていますが、不届きな会長が最も幸運な会長となったようです。

年間最も行事を一つ一つふり返って見る時間はありませんが、年間を通し、会務を担当し特に有難かったこと、それから私が出来なかったことで恐縮ですが、次年度是非、研究して戴きたい事などについて二、三述べて戴きたいと思います。

先ず第一に有難かったことは、皆様が健康

で一名の脱落者もなく、私を御支援して戴いたことであります。私は力がないので年間行事の大部分を、夫々有能な会員におまかせし御支援をお願いしました。その方は、お忙しいのに、誰一人としてnoと云った方は無く、私を助け、私を指導して下さいました。これはロータリーの美しい慣習でもあり、10年のキャリアを持つ吾がクラブの特徴でもありたいと思います。地域社会で最も多忙な業界代表であられる会員が、全くの無報酬で、貴重な時間を費やし、奉仕していただくことは、「ロータリーなればこそ」と思います。本当に有難く心から御礼申し上げます。

次に、今年度どうしても出来なかったことで恐縮ですが、皆さんでは是非研究して戴きたいことであります。次回例会からは、マイクが仲々私に廻って来ないと思いますので、この席をお借りして提案致します。

其の一は、クラブの執行者と会員との間に心の融和を持つにはどうすれば良いのか。換言すれば、少数の先駆者によってロータリーが動くのではなく、会員みんなが誰でも発言出来るような雰囲気の中で、クラブが運営されるにはどうしたら良いか？と云うことです。大変難しいことでありますが、クラブの発展のためにみんなで、ゆっくり研究して見ねばならない時点にあるように思います。

其の二は、クラブの内部拡大と外部拡大への努力についてであります。

前例会でも一寸触れましたが、象潟RCチャーターの際、安齊バスタガバナーに指摘されたように、人口14万人の由利郡には本荘、矢島、仁賀保、象潟と四つのRCがあるのに人口30数万ある大庄内に四つのクラブでは不甲斐ないではないかと激励されました。

また、数日前、お聞きしたのですが、近く鶴岡ライオンズクラブがスポンサーとなって最上郡金山町へ、同時に新庄ライオンズクラブがスポンサーで真室川町へ夫々新しいライオンズが発会するようであります。更に酒田のライオンズは遊佐町に新クラブの誕生をねらって居るそうです。

私共はだまって徒手傍観して居られないのではないかと考えます。そして少数の役員にまかせるだけでなく、全会員が進んで内部拡大即ち、若い優秀な会員の入会や外部拡大即ち、近接町村へ新しいクラブを作るように、努力すべき時点のようであります。洵に潜越

な提言であり、失礼お許し願います。

扱て、クラブは、7月1日より、新しいTarget ≒Review and Renew≒のもと、新しい第11年度をむかえるわであります。幸いにも、ロータリーに極めて熱心な三井徹先生を会長にむかえ、経験豊かな優秀な理事が会務を担当されます。益々Fellow shipを深めBalanceのとれたより良いロータリークラブに発展するよう心から祈念致します。

この一年間、皆様の温い御同情により、曲りなりにも任期を終えさせて頂きます。本当に有難く心から御礼申し上げます。

日展の開催について 小野寺清君

皆様御承知のとおり、日本でもっとも伝統のある造形美術の相互美術としては、極めて有名であります。文部省がその前身として、即帝展時代、ぜん展時代、国営というかたくるしいものでは、造形美術として、日本全国から集めるのに不適当であるという考えから社団法人日展というものを組織して、国営をやめたわけです。

日展が開かれてから11回、その11年間東京都だけで開催するのは容易でない。社団法人日展の本来の使命からすれば、全国巡回しておみせすることが大きな使命であると考えたわけです。11年前から毎年全国で7カ所で開催しているのが日展（地方展）と申しております。

たまたま昨年11月に当社にも呼掛がありましたが、県と山形では過去2回程開催したことがあります。不幸にして、庄内地方では、会場の条件、謂は人口が少ないという面で、これを開催するのが出来なかったわけです。

日展当局としては、山形県では庄内というところは、極めて関心がたかいというので、県及び教育委員会、並びに酒田・鶴岡両市の教育委員会等共催して、勿論社団法人日展そのものも共催して、開催しようじゃないかという呼び掛けがありました。この大きな展覧会を、果たして開催することが出来るか、どうか、色々な条件がそなわなければ出来ないの、検討した決果、やることにふみきったわけです。

今年は、京都市が主催でやってありますし次に名古屋、四国、更に、神戸、神戸市役所がこれをやってあります。北海道では、北海道新聞、北海道庁共催で開かれております。

松江でもやっております。唯今北海道札幌のスポーツセンターでやってありますが、次に当鶴岡市で開催されます。この会期は7月6日から22日間、第1会場は、鶴岡市体育館洋画が132点、彫刻46点、書が49点陳列いたします。第2会場は、日本画が76点、鶴岡中央公民館、第3会場が商工会議所3階工芸美術の78点、360点を陳列いたします。

この360点というのは、本展の上野で開かれます都市美術館にだされるものは、大体監査、無監査、役員中のものをあわせて、3,600点程陳列されますが、その中から、地方展には一つ一つ優秀なものを360点選んだわけです。私共遺憾に思うのは、360点の中に、山形県に庄内地方から出品して、入選された方も360点の中にもれてしまった人もあるということは残念であります。この360点に地元の方で、出品がもれた方は、又特別に出品したいと思います。

この作品は360点が参りますのが、7月3日午前9時から10時頃までに札幌から到着いたします。ただちに陳列に入るわけですが、この指導に社団法人日展の責任者である工芸美術家の山崎先生を理事長とした関係者7人の巨匠の方々が当鶴岡に3日から6日まで滞在されることは、地方展を開かれることは偶然のことで、又このような造形美術の日本の巨匠、大家がお揃いでおいでになることも偶然のことであろうと思います。鶴岡市長主催の小宴、或いは、鶴岡の足達さんの小宴をお願いしております。なにしろ、地方では、又後日開かれるということは期待されない日展だと思っておりますが、幸い、各方面から小・中学校高等学校に至るまで事業の一環として御覧になる、又民間の方々も観賞される方が多いようであります。

職場では、色々なケースがあり、例えば東北電力さんでは、観賞料の半額を補助して全員がこれを見ることというようなケース、或いは、鶴岡警察署の署長さんが、全署員を一人残らず観賞するようにと、これをおみせ下さるそうです。その家族の方も観賞させるといような、或いは又、町内会、PTAの母の会、婦人会等の団体、農村からは研修がてら申込があります。

ロータリアンの皆様も、是非御覧になってもらいたい。

この会に出ささせていただき、この会は目出度く10年目を迎えたそうで、誠にお目出とうございます。私共のクラブは、来年度が満15周年にあたるわけですが、丁度このクラブと同じような60名程の会員をもってあります。

出席ということを私から申し上げます。実は、チャーターメンバーで入会して、最年少会員の36才で入会しました。神戸には歴史の非常に古い、神戸クラブがあります。その中にロータリーの神様といわれる方がおられます。私の会の設立につきまして、非常に御骨折りねがって、私36才の年令で出ささせていただきました。どうしてもロータリーというものは、お年寄りの会で窮屈であるというので出席を非常にやかましくいわれたので、私はその時、事業、出席について、どちらを優先させるべきであろうと、ロータリーの本来の精神からいうと、自分の事業を通じて社会に奉仕する、これが本来の精神であるなら出席というものに、とらわれることないじゃないかと、いうことで実は、体は健康でありましたが、毎年1回ないし、2回は意識をして欠席したわけです。

ロータリーの規則が非常に運営を固苦しくし、ところで私のクラブにおきまして、最初の5年程出席を100%になってから、ロータリーでは御熱心でないとおかしいのですが、バッヂにとらわれない会長、幹事を選ぼうじゃないかと、私達のクラブの内部における計画をたてたのですが、それが、非常に不似合な会長、幹事に就任なさって、その当時までは私共のクラブ368区、四国、大阪、岡山までふくめ、大きなクラブをもっておりましたが、僅か40名たらずのクラブでした。

どうも100%の達成も出来かね、その運営をあまり固苦しくなく、やかましくいわない会長、幹事が生まれましてから、現在368区72クラブがありますが、72クラブの内、年間100%持続しながら優秀なクラブの表彰をうけているわけです。そうした雰囲気の中で、私が反省してみますと、近隣クラブの方々が私共のクラブに来ております。

私達のクラブに大勢の方が出てくれますがなぜ多くの方が私のクラブに来てくれるのですかと聞きますと、このクラブは非常に気楽でよいんじゃないと、このような話をされるわ

けです。これは出席委員長の方に私の経験を話して、クラブの出席率をよくするということは、クラブ自体が、家庭的な団欒の場であって、愉快的なクラブの運営がなされれば、自然に足が近づいてくるので、ロータリークラブはこうやって、こうしてというようなことは、かえって窮屈に考えるのです。本日このクラブに立寄って出さしてもらい、誠に有難うございます。

私も、この年度末に出席をひかえているわけですが、朝から晩までスケジュールがつまっていて、本日この席に出席させていただいて満9周年目の100%は達成させてもらいましたと、皆さん有難うございました。

小花君

皆さん御承知かと思いますが、若いブランドリー青年の方がやっております、青い鳥の会が、鶴岡に3回目だと思いますが、目のみえない若い方々の青い風という楽団があります。

酒田でもやりますが、鶴岡ではまだ報道活動はしていないようですが、この青い鳥の若い方々が中心になって一生懸命、青い鳥の会を成功させようと、努力しておりますが、当クラブにも、皆様に御参加いただきたいということで、お願いやら、入場券が参っておりますので、一部200円でございますので、お願い出来れば会員の方、御家族の方、社員の方に御願ひ出来れば有難いと思います。

献立

あんかけ一鰯

野菜揚げ一竹の子、茄子、さつま芋、ピーマン

味噌汁一鯛、豆腐